

健康保険の種類に関係なく受診できます(職場等で受診機会がない場合)

問合せ 小川町役場 健康福祉課 ☎0493-72-1221

申込制

集団検診 ※指定日に町の施設で行う検診

(注意)重複受診や対象以外の方が受診した場合、又は、検診結果で再検査・精密検査が必要な場合は全額自己負担となります。

種類	対象者 (令和9年3月末時点での年齢)	実施期間	実施場所	費用(個人負担額) <small>※生活保護受給者は受給証提示にて無料</small>	内容	受診方法
胃がん検診	40歳～79歳	8月 25日(火) 27日(木) 28日(金) 29日(土) (午前のみ)	 パトリア おがわ	1,000円	バリウム(造影剤)による 胃部エックス線撮影	①町に事前申込み 【申込期間】5月上旬～5月末 【申込方法】窓口・郵送・オンライン申請 ※申込書兼案内チラシは広報5月号と一緒に 配布予定です。また、町公共施設等にも 設置予定です。 【注意事項】 ・申込多数の場合は抽選です。 ・検診日時は希望に添えない場合があります。 ②受診券が届く ③指定日に実施場所で受診
肺がん検診	40歳以上			500円	胸部エックス線撮影	
大腸がん検診	40歳以上			500円	便潜血反応検査	
乳がん検診	大正・昭和の 奇数年生まれの 40歳以上の女性	10月 14日(水) 15日(木) (午前、午後)		1,300円	マンモグラフィ検査	
歯科健診	20歳以上	8月 29日(土) (午後のみ)		無料	・歯科健診 ・歯科保健指導	



がん検診を受ける方へ

- ・がん検診で「要精密検査」となった場合には、必ず精密検査を受けましょう。胃がん、肺がん、大腸がん、乳がんは、わが国のがん死亡順位の上位に位置します。また、子宮頸がんは毎年1万人以上の方が診断され約2,900人の方が亡くなっています。
- ・精密検査の方法は、胃がんは胃内視鏡検査または生検、肺がんはCT検査・気管支鏡検査、大腸がんは大腸内視鏡検査、乳がんはマンモグラフィ・超音波検査・穿刺吸引細胞診・針生検等、子宮頸がんはコルポスコープ下の組織診や細胞診・HPV検査等の組み合わせにより実施されます。
- ・がん検診は継続して受診しましょう。検診間隔は、胃がん、乳がん、子宮頸がんは2年に1回、肺がん、大腸がんは1年に1回が目安です。また、症状がある場合は、検診を待たずに医療機関を早めに受診しましょう。
- ・がん検診を受けていただくことは、がんによる死亡率減少につながります。しかし、がん検診で必ずがんが見つけれられるわけではなく(偽陰性)、がんでなくてもがん検診の結果が「要精密検査」となる場合(偽陽性)もあります。
- ・精密検査の結果は「がん検診の精度管理」のために町へ報告されています。また、がん検診実施機関とは別の医療機関で精密検査を受けた場合、検診実施機関にも精密検査結果が共有されます。ご了承ください。